



まち第126号
平成19年 5月8日

国土交通省道路局長 様

埼玉県児玉郡上里町長 関根 孝道



中期的な計画の作成にあたっての町の意見について

標記の件について、下記のとおり意見を述べさせていただきます。

- ① 財政規模の小さな町村については、道路整備（特に、まちの根幹となる都市計画道路など）が遅れている自治体も多く、今後も国の補助を受けながら整備を進めたいと考えております。
そのため、道路特定財源が現行のまま存続し、また国と地方の配分を見直していただき、地方への配分を多くするよう検討していただきたいと考えます。
- ② 国道のバイパス計画（本庄道路）がありますが、計画が一刻も早く進むようお願いをいたします。
- ③ 現在、国の補助事業は「まちづくり交付金」に移行する動きがみられますが、補助率の観点等からも「地方道路整備臨時交付金」などの交付金制度が存続するよう国に働きかけていただければと考えます。
- ④ 現在の町内の生活道路については、ある程度舗装がされていますが、舗装後の経年変化により、補修が必要となってきたりしている箇所がひじょうに増えております。小さな自治体では、道路補修でさえ予算的には厳しくなってきたりしております。そのため道路の維持に利用できるような簡便な補助制度の創設について検討していただければと考えます。